

フィンランド グラスアート 輝きと彩りの モダンデザイン

北欧フィンランドでは、デザイナーが手がけたガラス製品の中でも、芸術的志向の高い製品を「アートグラス」と呼びます。

本展では、彼らが自ら「アートグラス」の名のもとにデザインし、職人との協働作業によって制作した、1930年代から今に至る作品約140点を展示します。

各時代、彼らのガラスへの信条と挑戦、プライベートな想いを垣間見ることができる機会です。どうぞお楽しみください。

岡ガラス美術館(西町) ☎461-3100

11月3日(祝) - 令和5年 1月29日(日)

ガラス美術館 2、3階 展示室 1-3

開場時間 9:30~18:00(金日は20:00まで)

※入場は閉場の30分前まで。

閉場日 第1・第3水曜日、12月29日(休)~1月1日(日)

同時開催

ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展 - 食べること、共に生きること -

- ムーミンの物語に登場する食べものに焦点をあて、挿絵などの特別展示品を用いてコンヴィヴィアルの意味を探ります。
- コンヴィヴィアル(convivial)とは、「ごちそう」や「共生」、「心地よいこと」を意味します。
- 今回は個人コレクター所蔵の幻の手作りフィギュアやムーミンの食器なども展示されます。素朴だけれども豊かな自然の恵みがある、ムーミン流の楽しみ方をご覧ください。
- 会場 ガラス美術館 5階 ギャラリー1・2

観覧料 一般1,500円(1,300円)/大学生1,300円(1,100円)

※「ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展」、常設展もご覧いただけます。

※()内は20人以上の団体料金。

※高校生以下無料。

★一般1,300円の前売券を11月2日(水)まで販売!

[取り扱い]

アスネットカウンター(☎445-5511)、

TOYAMAキラリ1階総合案内

関連イベント 申込不要、参加無料

- 記念講演会「世界一幸せな国
フィンランドの暮らしとデザイン」
- 日時 11月12日(出)11:00~
- 会場 ガラス美術館 2階ロビー
- 講師 アンナ=マリア・ウィルヤネンさん
(フィンランドセンター所長)

館長による作品解説
日時 11月20日(日)14:00~
会場 ガラス美術館
※展示室への入場は本展
観覧券が必要。

※関連イベントは都合により中止、変更となる場合があります。

最新の情報はホームページ (<https://toyama-glass-art-museum.jp/>) を確認してください。



グンネル・ニューマン
《ストリーマー[GN18]》1947年



マルック・サロ
《缶詰のフラワーパワー》2009年



ティモ・サルパネヴァ《カヤック [3867]》1954年



カイ・フランク《アートグラス、ユニークピース》1966年



ヨナス・ラークソ《リコリスみたい》2012年、2013年

すべてコレクション・カッコネン所蔵
撮影:Rauno Träskelin

トヤマ・パフォーミング・アーツ・フェスティバル 2022

市民芸術創造センターで音楽や舞踊などの創作や練習を行っている芸術文化団体が、日頃の成果を披露するお祭りです。他にもスペシャルイベントや子ども向けイベント、グルメ、アートバザールなどもあります。



11月5日(土) 10:00-17:00 / 6日(日) 10:00-16:00

39団体が出演!

出演スケジュールなど
詳細はこちら▶



会場 市民芸術創造センター(呉羽町)

市民芸術創造センター ☎434-4100

🔥 スペシャルイベント

激しい鼓動! 魅惑のタヒチアンダンス

Tiare Heipua

ティアレ ヘイプア

5日(土)、6日(日)とも開催
野外ステージ 12:00開演
舞台稽古場 15:00開演(14:45開場)

特別演奏

桐朋アカデミー弦楽五重奏団

5日(土)13:25開演(13:10開場)リハーサル室

曲目 ドヴォルザーク作曲「弦楽五重奏曲 ト長調 作品77」

プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として創設された桐朋オーケストラ・アカデミー。

本演奏は、1stバイオリン、2ndバイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバスのアカデミー生5人による編成です。

🔥 手作りアートバザール

かわいいアクセサリや個性豊かなオリジナルアート作品の展示や販売などを行います!

🔥 子ども向けイベント

● 絵本を読むよ! おはなしライブ

5日(土)、6日(日)ともに
11:15~、14:10~
※おおむね3歳児から
小学4年生向けです。



● ポケふたぬりえ コーナー

話題のポケふたを自分の
好きな色に塗ろう!



● むくもり遊具(積み木) コーナー



🔥 グルメガーデン

キッチンカーや
テント販売など
野外で楽しむ
絶品グルメ!



家族で楽しめる充実の2日間です!

図書館本館 読書週間イベント

10月27日(木)～11月9日(水)は第76回読書週間です。

岡図書館本館(西町) ☎461-3200

HP <https://www.library.toyama.toyama.jp/>



リアル謎解きゲーム×富山市立図書館 「奇妙な本に仕掛けられた謎」

図書館本館に隠された暗号やパズルを解き明かしながら進めていく、自由参加型のイベントです(費用・申込不要)。

期間 10月27日(木)～11月30日(水) 9:30～18:00
(所要時間約1時間)

※11月2日(水)は休館日です。

対象 中学生以上



図書館使い方教室

司書が講師となり、図書館の使い方をツール別に解説します。

日時 10月30日(日)、12月18日(日)、2月26日(日)
館内で探そうコース……………10:30～11:30
スマホ・PCで検索コース…13:00～14:00

定員 各7人程度(申込順) **費用** 無料

申込期間 10月19日(水)～各回前日まで



セミナー

「LGBTQ いろいろな性と人権のはなし」

LGBTQ(性的マイノリティー)の人々も、そうでない人も、みんなが等しく安心・安全に生きられる社会にするための工夫について、「人権」という視点から考えます。

日時 11月3日(祝)14:00～15:30

講師 林 夏生さん(富山大学人文学部准教授)

定員 40人(申込順) **費用** 無料

申込期間 10月20日(木)～11月1日(火)

申込方法(共通)

申込期間中に、電話または直接、図書館本館へ。ホームページからも申し込みできます。



やまだよしお 山田孝雄文庫セミナー

図書館の特別コレクション「山田孝雄文庫」の古典籍に触れながらその魅力を紹介します。

日時 10月29日(土)13:30～15:30

演題・講師

●山田孝雄の連歌蔵書

川崎美穂さん(愛知教育大学助教)

●日本の仏教書 一山田孝雄文庫所蔵本を素材に一

落合博志さん(国文学研究資料館教授)

定員 40人(申込順)

費用 無料

申込期間 10月11日(火)～27日(木)

市民プラザ イベント

情報

岡市民プラザ(〒930-0084 大手町6-14)

HP <https://www.siminplaza.co.jp/>

E-mail info@siminplaza.co.jp

ワークショップ

「テキスタイルでパネルをつくろう」

鈴木マサルさんがデザインしたテキスタイルを使って、ファブリックパネルを作ります。

お子さん連れでも楽しいプラバン工作もできます。

日時 10月21日(金)、11月4日(金)18:00～
10月22日(土)、11月5日(土)10:00～、11:00～、
13:00～(60分程度)

場所 市民プラザ1階エントランス

講師 大澤英美さん(CHILLING STYLE)

費用 2,500円(プラバン工作は別途500円)



★詳細は、ホームページをご覧ください。

すずき

鈴木マサルさんの傘とテキスタイル展

富山もようを手掛けたテキスタイルデザイナーの鈴木マサルさんがデザインする傘は、雨の日を楽しい気分にしてくれます。期間中、ワークショップやトークショーを開催します(入場無料)。



期間 10月14日(金)～11月6日(日)

場所 市民プラザ
1階エントランス

トークショー

「映画にみる傘のある景色」

傘が印象的に使われている映画を紹介しながら、傘や映画の魅力について語ります。

日時 10月27日(木)18:30～20:00

場所 市民プラザ2階ギャラリーD

出演 金子憲顕さん(ジェイマックスシアターとやま)
大澤 寛さん(CHILLING STYLE)

費用 2,500円

※企画展の傘を購入された方は500円引き。

申込方法(ワークショップ、トークショー共通)

事前に、電話で、本社事業部へ。

岡本社事業部 ☎493-1313



富山市長 藤井裕久

No.17 「自助・共助・公助のまちづくり」

今年の夏は天候不順で相変わらず暑い夏だった。本市においては8月に2度の局地的豪雨があり、河川や用水、道路側溝などから溢れ出した水により、道路冠水、家屋の床上・床下浸水などの被害が発生した。常願寺川と神通川に挟まれた本市では、かつてはこれらの大規模な河川やその支流が氾濫し大水害をもたらしてきたが、近年ではいわゆるゲリラ豪雨による内水氾濫がしばしば起きている。近年では気象データ収集や解析技術が格段の進歩を遂げ、台風情報や起こりうる自然災害が高い精度で予想ができ、数日前から「災害への事前の備え」ができるようになった。しかし、ゲリラ豪雨に関しては、急速に発達した積乱雲が原因で晴れた夏の夕方に多く発生することが多いが、その予想は難しく、降り方によっては短時間で今回のように大きな被害をもたらすことがある。

また、最近では、近隣県でも今年8月に新潟県・石川県・福井県などを襲った豪雨災害や、令和元年には長野県でも千曲川が決壊し大きな洪水被害が出ている。

では、私たちは迫りくる自然災害に対してどう対応すればよいのか？一番大切なのは「事前の備え」を確実にする事である。自然災害を正しく知り、その上で「自助・共助・公助」の観点から自分がなすべき防災対策を確実に実行することが大事なのである。

「自助」としては、まずは自分(家族)の命は自分で守るため、日頃から家族で話し合い必要な準備をし、個人や家族としての防災力を高め、自分や家族が負傷せず生き残る事を基本とする。

「共助」としては、自分の地域(組織など)は地域で守るため、地域活動や防災訓練に積極的に参加し、地域の絆を育みチームとしての防災力を高め、災害時の役割を自覚し共に助け合えるよう準備をする。

「公助」として、日頃からのハードとソフト両面での防災力を強化し、有事において行政機関等(国・自治体・警察・消防・自衛隊・医療チームなど)が、救助や避難所開設、災害支援、復旧活動などを実施し、食料や生活物資、必要なサービスなどの支援、ライフラインの復旧、情報収集と発信・伝達などを迅速かつ継続的に実行する。

本市では、今年度から危機管理・防災・防犯・交通安全に関する事務を集約・再編し、危機事態が発生した際に迅速かつ的確な対応を図るため、「防災危機管理部」を新設し、平時から関係機関との情報共有や防災訓練などを通して、防災力の向上に取り組んでいる。

ぜひ、自分や大切な人の命を守るため、それぞれの立場で出来る防災への備えをしていただきたいと思います。



自宅の防災グッズ(水、非常食、薬など)

今月の広報クイズ オーバード・ホール／〇ホールが、2023年7月1日(土)に開館します。

〇に入る文字は？ 答「〇ホール」

はがきかEメールで、答と郵便番号、住所、氏名、年齢、連絡先(電話番号かメールアドレス)と「広報クイズ応募」と書いて、広報課(〒930-8510 新桜町7-38)へ(1人1通)。

広報とやまに対する意見・感想もお待ちしております。
締め切り▶10月18日(火)(必着) [E]kouhou-01@city.toyama.lg.jp
賞品▶500円分の図書カード(抽選で5人)
当選発表▶賞品の発送で代えさせていただきます。

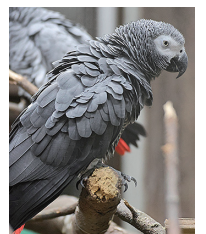
前月の答え マイナポイント 前月の応募総数 234件(正解数232件)



とやま情報局

今月の放送日 10月30日(日)11:45～

放送局 KNB北日本放送(1ch)



希少種のヨウム

テーマ「ファミリーパーク『バードピア』へようこそ」

熱帯の鳥を間近に観察できる新施設「熱帯鳥類館 バードピア」や、ファミリーパークで生まれたキリンの赤ちゃんなどを紹介します。

市ホームページ(まちづくり・市政⇒インフォメーション⇒とやま情報局)